

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の利用目的及び利用方法》	●研究の名称 99mTc-MIBI 心筋シンチグラフィを用いた心筋ミトコンドリア機能障害と心不全患者の運動耐容能との関連を検証する研究
	●研究の対象 2022年4月～研究機関の長による実施許可日までの期間に、当院で99mTc-MIBI 心筋シンチグラフィと心肺運動負荷試験を受けられた方
	●研究の目的 高齢化とともに本邦の心不全の発症率と死亡率は年々上昇傾向を示し、その対策は急務となっています。心不全は、病状の悪化と治療による症状の改善を繰り返しながら進行していく病気であり、総合的な体力を表す運動耐容能の低下が進んでいきます。心不全では、心筋内のエネルギー産生の中心的な場であるミトコンドリアの機能が障害されていることが報告されています。この心筋ミトコンドリア機能の障害によって引き起こされる心筋でのエネルギー産生の低下が、心不全の進行と密接に関わっています。心筋梗塞患者等で心筋血流を調べる際に使用される放射性医薬品（99mTc-MIBI）を用いた心筋シンチグラフィにより、この心筋ミトコンドリア機能の評価も可能であり、運動耐容能（体に無理なく続けて動ける力）の評価に有用と考えています。しかし、99mTc-MIBI 心筋シンチグラフィと心不全患者に対する運動耐容能との関連性は不明な点が多くあります。この研究では、99mTc-MIBI 心筋シンチグラフィを撮影した患者さんのカルテデータから、心肺運動負荷試験で体力測定を行なった方を対象に、99mTc-MIBI 心筋シンチグラフィにより運動耐容能の予測が可能かどうかを明らかにすることを目的とします。
	●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から2030年12月まで
●利用又は提供を開始する予定日	

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	<p>研究機関の長による実施許可日</p> <p>●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。</p>
<p>《利用し、又は提供する試料・情報の項目》</p>	<p>●研究に使用する試料・情報 情報： 年齢、性別、既往歴、合併症、アレルギーの有無 など</p>
<p>《利用する者の範囲》</p>	<p>●機関名および責任者名 浜松医科大学 内科学第三講座 教授 前川裕一郎</p>
<p>《外国にある者に対する試料・情報の提供》</p>	<p>この研究では外国にある者へ試料・情報を提供しないため、該当しません。</p>
<p>《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》</p>	<p>国立大学法人浜松医科大学</p>
<p>《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。</p>
<p>《資料の入手または閲覧》</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたのご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

「情報の開示」	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。
「問い合わせ先」	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 内科学第三内科 担当者： 水野 雄介 TEL： 053-435-2267